

あとがき

昨今の天気予報からは、まず中国からの黄砂、PM2.5 なる有害物質の襲来が告げられ、さらに日本固有の花粉の飛散が加わり気道系に悪影響を及ぼしそうです。先週は中国からの汚染物質が九州に出現、学校の体育も室内退避というニュースがありました。あとがきを書いております本日はいよいよ関東地方に襲来という予報です。街中にはマスク着用の人が増え、薬局や駅の売店でもさまざまなマスクが販売されています。マスクについてわれわれ耳鼻咽喉科医は日常つけ慣れておりますが、どこまで防御できるか皆不安はあります。大気汚染とは別に、現在病院内はマスク着用義務化、腕時計も感染伝播の原因のひとつと着用禁止などかなり厳しくなってきました。気がつくとうちで着用していたマスクで、そのまま午後に外勤、そのまま診療、大学にもどり、さらに医学書院にそのまま出向き、帰宅した際に一日中交換するのを忘れ同じマスクをしたまま玄関にということもありました。清潔からは程遠い感じで、病院のコストはかかりますがマメに交換すべきと反省しています。現在、花粉症シーズンですが、今年は汚染物質とあいまって、複合的な気道症状の患者が来院することが予想されます。

さて今月号の特集は「身につけたいリハビリテーションの最新スキル」です。日常診療でしばしば遭遇する、めまい、顔面神経麻痺、嚥下障害、頭頸部手術に関連する嚥下障害、シャント発声後のリハビリ、頸部郭清後の上肢障害のリハビリと臨床の場で知りたい内容が盛り込まれています。Current Article ではペルオキシゾーム増殖因子活性化受容体 (PPAR) の抗炎症作用、さらに鼻アレルギー、喘息におけるアレルギー反応抑制効果について述べられ、将来の臨床応用が期待される内容です。原著も、毎号興味ある論文が掲載されていますが、今回の6つの論文はムンプス関連、下咽頭血管腫、耳介癌とその再建、片頭痛関連めまい、めずらしい耳介汗管腫、興味ある聴神経腫瘍症例とおのおのチェック要の内容です。症例報告はきわめて重要な情報の蓄積となります。多くの投稿をお待ちしています。(吉原 俊雄)

本誌は 1928 年に久保猪之吉によって「耳鼻咽喉科」として創刊され、1988 年に「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」と改題いたしました。

編集顧問

佐々木 好久
曾田 豊二
坂井 真

八木 聡明
竹中 洋

編集委員

吉原 俊雄
小川 郁
丹生 健一

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (第 85 巻 第 4 号)
2013 年 4 月 20 日発行 (毎月 1 回 20 日発行)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

定価 2,730 円 (本体 2,600 円 + 税 5%)

(2013 年年間購読料 (増刊号を含む 13 冊, 税・送料込)
冊子版/通常 41,160 円 冊子版/個人特別割引 38,430 円
電子版/共有 47,400 円 電子版/個人特別割引 38,430 円
冊子+電子版/共有 52,400 円
冊子+電子版/個人特別割引 43,430 円

・医学書院ホームページ(インターネット)は

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/> です。

・「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」のページは

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jikotokei/> です。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710 (担当 西塚・安部)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802 (編集室)

E-mail : jikotokei@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** < (社) 出版者著作権管理機構 委託出版物 >

・本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (社) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。